35011327 ver.01 1-01 C10-016

ポータブル DVD ドライブ BUFFALO

らくらく！セットアップシート

Step.1 パソコンに接続する

Step.2 ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする

完了

本紙は、本製品のセットアップ手順を説明しています。以下の手順で、セットアップを行ってください。

パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

□ドライブ本体..1 台

＜前面＞

電源ランプ
パソコンやコンセントに接続され、正常に電源が供給されているときに点灯します。

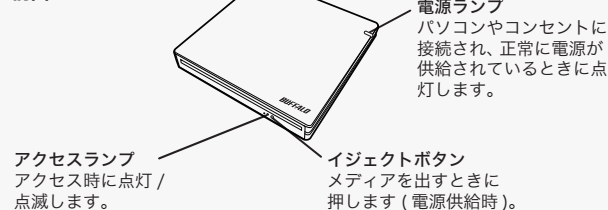
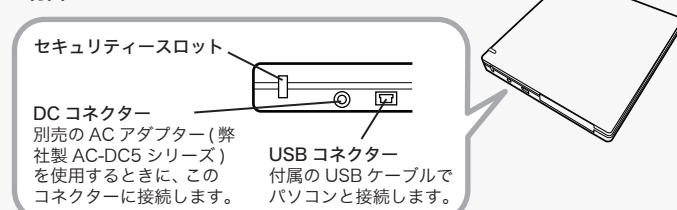
アクセスランプ
アクセス時に点灯 / 点滅します。

イジェクトボタン
メディアを出すときに押します (電源供給時)。

＜背面＞

セキュリティースロット

DC コネクター
別売の AC アダプター (弊社製 AC-DC5 シリーズ) を使用するときに、このコネクターに接続します。

USB コネクター
付属の USB ケーブルでパソコンと接続します。

□USB ケーブル ....1 本

□ダブル給電対応 USB ケーブル ......1 本

□ユーティリティー CD (CD-ROM) ....1 枚

✓らくらく！セットアップシート（本紙）..1 枚

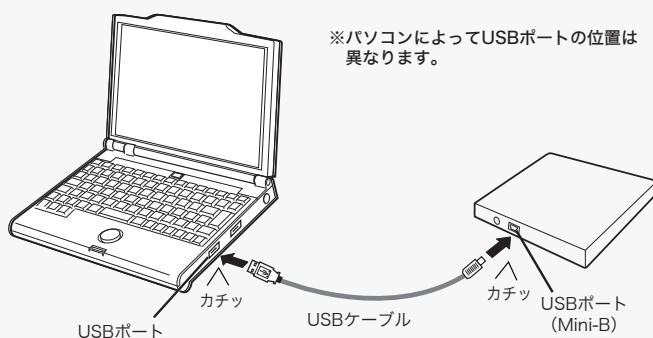
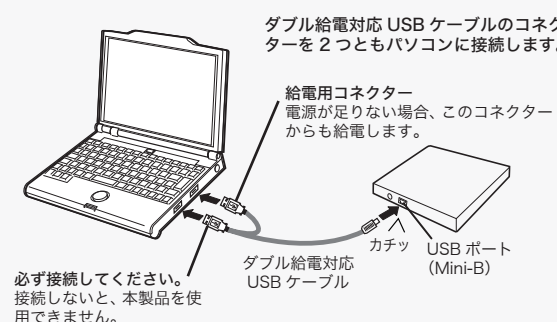
※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

パソコンに接続する

Step.1

パソコンの電源をONにしてWindowsを起動し、付属のUSBケーブルをパソコンに接続します。

本製品を、パソコンに接続すると、OS標準のドライバーが自動的にインストールされます。

正常に動作しない場合は、ダブル給電対応 USB ケーブルで接続してください。

チェック

コンピュータ（マイコンピュータ）に以下のアイコンが追加されましたか？

アイコンが追加されていない場合は、USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

※まれにパソコン（Windows）のレジストリー情報が破損しているためにアイコンが表示されないことがあります。その場合は、弊社ホームページ (buffalo.jp) の検索ウィンドウに半角で「BUF18242」と入力し、検索ボタンをクリックしてください。対策方法をご案内しています。

Windows 7/Vista の場合

Windows XP の場合

注 意

- 本製品を接続するパソコンは、必ずコンセントに接続してお使いください。バッテリーでの使用時は、本製品が正常に動作しないことがあります。
- 他の USB 製品と同時に使用した場合、電力不足により USB バスパワーでの動作ができなくなることがあります。その場合は、本製品のみの接続、または別売の AC アダプター（弊社製 AC-DC5 シリーズ）をご使用ください。
- パソコンの USB ポートの仕様によっては、USB ケーブルを接続しても本製品が動作しないことがあります。その場合は、別売の AC アダプター（弊社製 AC-DC5 シリーズ）をご使用ください。
- USB ケーブルは、必ずパソコン本体の USB ポートに接続してください。また、同時に複数台のパソコンに接続しないでください。
- 本製品の接続は、付属の USB ケーブルをお使いください。付属品以外を使用すると、発煙、発火の恐れや、本製品やパソコンが故障する恐れがあります。

Step.2へつづく

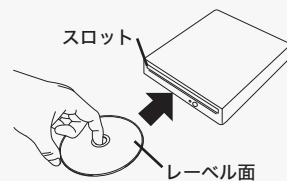
ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする

Step.2

ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェア「CyberLink Media Suite」をインストールします。ディスクの再生や書き込みなどは、このソフトウェアを使用します。必ずインストールしてください。CyberLink Media Suiteの詳細は、裏面の「CyberLink Media Suite」を参照してください。

1 ユーティリティー CD を本製品に挿入します。

CD のレーベル面を上にして、スロットの奥まで挿入します。

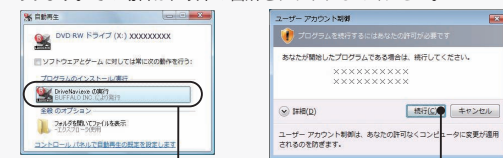
ある程度のところまで挿入すると、自動的に CD が吸い込まれます。

※本製品に電源が供給されていないと CD を挿入することはできません。

注 意

以下の画面が表示されたら？（Windows 7/Vistaのみ）

ユーティリティーCDをセットすると、以下の画面が表示されることがあります。その場合は、以下の箇所をクリックしてください。

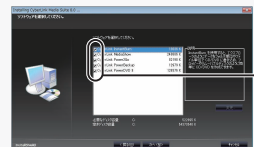
[DriveNavi.exe の実行] をクリックします。

[はい] または [続行] をクリックします。

2 [かんたんスタート] をクリックします。

3 [CyberLink Media Suite] をクリックします。

4 以降は画面に従ってインストールします。

注 意

- ソフトウェア選択の画面が表示されたら？

全てにチェックされていることを確認します。

※ 画面は、お使いのパソコンによって異なることがあります。

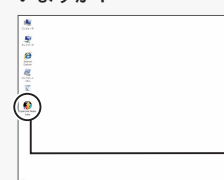
- インストールに数十分程度かかります。

上の画面のまま停止しているように見えることもありますが、そのままお待ちください。

- ユーザー登録の画面が表示されたら、ユーザー登録を行ってください。
- 旧バージョンのソフトウェアがインストールされている場合は、アンインストールされます。

インストールが完了したら、再起動を求めるメッセージが表示されますので、画面に従って再起動してください。

チェック

デスクトップに CyberLink Media Suite のアイコンが表示されていますか？

CyberLink Media Suite が正常にインストールされると、デスクトップに以下のアイコンが表示されます。表示されない場合は、パソコンを再起動してください。それでも表示されない場合は、CyberLink Media Suite を再インストールしてください。

が表示されていますか？

以上で完了です。

ディスクの書き込みなどには、CyberLink Media Suite を使用します。画面で見るマニュアル「使いかたガイド」をご参照ください。

本製品の取り外し

パソコンの電源スイッチが ON のときに本製品を取り外すには、本製品からメディアを取り外した後、次の手順で行ってください。

メ モ

パソコンの電源スイッチがOFFのときは、そのまま取り外せます。

■Windows 7 の場合

本製品にアクセスしていないことを確認して、本製品を取り外してください。

※本製品の取り外し時にパソコンの操作は必要ありません。タスクトレイのアイコン ( ) は、メディアの取り出しに使用します。

■Windows Vista/XP の場合

1. タスクトレイに表示されているアイコン (、 のいずれか) をクリックします。
   ※一部の製品ではクリックではなく、右クリックの場合があります。
2. 取り外し (または停止) のメニュー項目をクリックします。
3. 本製品を安全に取り外すことができるというメッセージが表示されたら、本製品を取り外します。

メ モ

本製品の取り外し (または停止) のメニューに表示されるデバイス名は製品によって異なります。デバイス名については、仕様を参照してください。

Q&A/画面で見るマニュアル

Q&A

ユーティリティー CD を本製品にセットしたときに表示される画面 (ドライブナビゲーター) から [Q&A] をクリックするとパソコンにインストールされます。インストール後は、デスクトップにある BUFFALO「DVD 製品 Q&A」をダブルクリックすると表示できます。

画面で見るマニュアル

画面で見るマニュアルは、ユーティリティー CD を本製品にセットしたときに表示される画面 (ドライブナビゲーター) から [マニュアルを読む] をクリックして表示します。

使いかた

画面で見るマニュアル「使いかたガイド」を参照してください。また、ソフトウェアのマニュアルやヘルプにも使いかたが案内されていますので、あわせてご覧ください。

画面で見るマニュアル「使いかたガイド」をご覧ください

使いかたガイドは、ユーティリティー CD を本製品にセットしたときに表示される画面から、[マニュアルを読む] をクリック→[添付ソフトウェアの使い方ガイド] を選択して [開始] をクリックすると表示できます。

CyberLink Media Suite

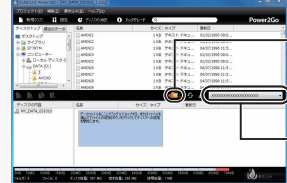
CyberLink Media Suite は、ディスクの再生、ディスクへの書き込みなど各用途に適したソフトウェアを収録したソフトウェアパッケージです。収録されたソフトウェアの概要を説明します。

映像（映画など）ディスクの再生や、DVD レコーダーなどで録画したディスクを再生するには

<PowerDVD(アップスケーリング対応)>
映像ディスクの再生ソフトウェアです。DVD-Video、市販の DVD レコーダーで録画したディスクの再生などをすることができます。

※CPRM保護されたディスクの再生をするにはインターネット接続による認証が必要です。
※「1 回だけ録画可能 (コピーワンス)」データを録画した、または「ダビング 10」でムーブした CPRM 対応メディアの再生をデジタル外部出力 (DVI/HDMI) するには、HDCP 対応 VGA カードと HDCP 対応モニターが必要です。

パソコンのデータをディスクに保存する場合や、パスワード保護（暗号化）したディスクの作成、音楽 CD の作成、ディスクをコピーするには

<Power2Go>
データディスクや音楽 CD などを作成するソフトウェアです。作成するディスクを暗号化する機能も備えています。

オリジナル DVD-Video の作成や、ビデオ・写真の管理・編集をするには

<MediaShow>
ビデオや写真の編集・管理をするソフトウェアです。メニュー、ディスクタイトル、音楽を付け加えるなど、お好みに合わせたオーサリング（DVD-Video の作成）が可能です。また、写真を Windows のスクリーンセイバーと利用したり、動画を Web で公開することもできます。その他、大量の写真に写っている顔を判別して写真整理のできる「フェイスタグ」機能も備えています。

※MediaShow がサポートするビデオ形式（ビデオフォーマット）、画像形式（画像フォーマット）は以下のとおりです。
ビデオ形式：DV-AVI、MPEG-1、MPEG-2、DVR-MS、WMV
画像形式　：BMP、JPEG、PNG

パソコンのデータをディスクに保存するには

<InstantBurn>
ハードディスクや USB メモリーのようにファイル単位でデータを書き込むことができるソフトウェアです。

※対応ディスク：
CD-RW、DVD-RW、DVD+RW、DVD-RAM が使用できます。

パソコンのデータを自動的にバックアップするには

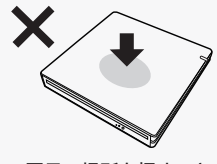
<PowerBackup>
データのバックアップソフトウェアです。バックアップするデータを DVD や CD に保存したいときにお使いください。

使用時の注意

以下の注意を必ずお守りください。

注意　あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- **本製品を移動するときは、必ずメディアを取り出してください。**
  メディアを入れたまま移動させた場合、本製品やメディアが破損する恐れがあります。
- **右図で指している場所を押したり、強い力を加えないでください。**
  強い力を加えると、トレーが閉まらなくなったり、変形して故障の原因となることがあります。
- **本製品に電源スイッチはありません。**
  電源を OFF にするときは、本製品をパソコンから取り外してください。
- **本製品を長時間使用した場合は、一旦パソコンから取り外した後、数分経ってからお使いください。**
  本製品を長時間使用した後、そのまま書き込みなどを行うと、正常に動作しないことがあります。
- **本製品から CD/DVD 起動させる場合は、ご使用のパソコンの BIOS 設定の変更が必要なことがあります。**
  設定方法はパソコンのマニュアルをご確認ください。
- **一部のウイルス対策ソフトウェアをお使いの場合、本製品の動作が不安定になることがあります。**

メディア挿入状態での移動禁止

図示の場所を押すこと禁止

DVDを高画質（フルハイビジョン）で再生するには？【アップスケーリング機能（PowerDVD）】

この機能は、本製品の動作環境に加え、Intel Core2 Duo 1.5GHz 以上、AMD Turion 64×2 1.8GHz 以上の CPU 推奨です。

本製品には、DVD の映像を高画質で再生するアップスケーリング機能が搭載されています。アップスケーリング機能とは、DVD に記録されている SD 画像（480P）をフルハイビジョンの HD 画像（1080P）に変換する機能です。
DVD 映像を Blu-ray 映像に迫る高画質で鑑賞することができます。初期設定では、アップスケーリング機能は有効になっていますので、詳細設定を変更する場合は以下の手順を参照してください。

注意
DVD の再生中は、設定を変更できませんので停止させてから、設定を行ってください。

1. [スタート]－[（すべての）プログラム]－[CyberLink Media Suite]－[PowerDVD]－[CyberLink PowerDVD] を選択します。
2.

   ボタンをクリックします。
3.

   ①[自動調整] のチェックを外し、各項目を設定してください。
   ※True Theater の設定を自動的に設定したい場合は、[自動調整] にチェックを入れてください。
   ② をクリックして画面を閉じます。

- **アップスケーリング機能を有効にしたい：**
  [TrueTheater HD] にチェックします。
- **ブライトネスを自動的に最適な環境に調節する（ブライトネスの最適調整機能）：**
  [TrueTheater Lighting] にチェックします。
- **再生画面を滑らかにしたい（アップサンプリング機能）：**
  [TrueTheater Motion] にチェックします。
  （フレームレートを 24fps→60fps にします）

以上で、設定完了です。

本製品について
この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について
ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。
- 本機と、ラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる
- 本機と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる
- この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる

CyberLink Media Suiteのご質問、お問い合わせ先

お問い合わせ先　サイバーリンク株式会社
電　話　0570-080-110（一般電話）
03-5977-7530（PHS、一部 IP 電話など）
受付時間　10:00 ～ 13:00　14:00 ～ 17:00
（土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く）
インターネット　http://support.jp.cyberlink.com

※ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。

ドライブ本体のご質問、お問い合わせ先

右に記載の株式会社バッファローサポートセンターへお問合せください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

表示	意味
⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

記号	意味
△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制　**本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。**

分解禁止　**本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。**
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止　**電源ケーブル、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。**
本製品付属以外の電源ケーブル (内部接続用含む)、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

電源プラグを抜く　**本製品の取り付け / 取り外しをするときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチを OFF にし、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。**
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け / 取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

強制　**電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。**
さわってけがをする恐れがあります。

禁止　**AC100V(50/60Hz) 以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。**
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

電源プラグを抜く　**煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

強制　**小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。**

禁止　**濡れた手で本製品に触れないでください。**
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く　**本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止　**レーザー光線を直視しないでください。**
トレーを開けて中をのぞいたり、本製品を分解しないでください。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

強制　**電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。**
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

水場での使用禁止　**風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。**
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

禁止　**電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。**
- 設置時に、電源ケーブルを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- 熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
- 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- 極端に折り曲げないでください。
- 電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠ 注意

強制　**静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。**
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

強制　**本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータを MO ディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。**
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

禁止　**次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。**
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ
  →故障の原因となります。
- 振動が発生するところ
  →けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ
  →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ
  →故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ
  →故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ
  →故障や感電の原因となります。

禁止　**本製品の上に物を置かないでください。**
傷がついたり、故障の原因となります。

注意　**メディアは次の点に注意して大切にお使いください。**
- 直射日光を当てないでください。
- シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。
  汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。
- 表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
- 高温、多湿になる場所や、ほこりの多い場所に置かないでください。
- 表面に手を触れないでください。
  両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。
- 持ち運ぶときは、必ずプラスチックケースに入れて大切に取り扱ってください。

強制　**定期的にレンズのクリーニングを行ってください。**
本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。

禁止　**シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。**
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止　**本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。**
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

強制　**パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。**

禁止　**本製品へのアクセス中は、本製品から接続ケーブルや電源ケーブルを抜いたり、パソコンを再起動しないでください。**
データが消失、破損する恐れがあります。

禁止　**本製品へのアクセス中は、電源スイッチを OFF にしたり、システムをリセットしたりしないでください。**
データが消失、破損する恐れがあります。

禁止　**ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。**
本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。

禁止　**メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。**
- 表面（レーベル面）に傷を付けないでください。
- メディア同士を重ねないでください。
- レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
- シールやラベルなどを貼らないでください。

強制　**各接続コネクターのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。**
故障の原因となります。

禁止　**メディアを入れたまま移動しないでください。**
本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態での移動はしないでください。メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチを OFF にしてから行ってください。

強制　**本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。**
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

付属ソフトウェアのサポートについて

付属ソフトウェアのサポートは各ソフトウェアメーカーにて承っております。
ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。
※株式会社バッファローでは、付属ソフトウェアに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

ポータブルDVDライブ　らくらく！セットアップシート　2010年3月19日　初版発行　発行／株式会社バッファロー